

科 目 名	プレゼミナールⅣ	備 考
単 位 数	2 単位	

村 越 一 哲

### 情報整理ためのプログラミングを学ぶ

#### 1. 講義内容

1年次では、情報処理概論などの授業でコンピュータによる情報管理の基礎を学びました。また記録情報概論では、社会情報の管理についても学んだことと思います。社会情報、とくにデジタル化された記録情報の整理にはプログラミングの知識が役立ちます。プログラミングと聞くと、アプリケーションソフトウェアの開発、ウェブサイトやシステムの構築のために必要な専門的な知識と思う人が多いかもしれませんが、それらのために使われるものばかりではありません。ここで取り上げるプログラミング言語は、一般の仕事でよく用いられる表計算ソフトに附属した Visual Basic for Applications (VBA) という言語です。表計算ソフトで扱われる情報の整理や加工にとっても役立ちます。プレゼミナールⅣでは、VBAエキスパートの公式テキストに基づいて、身近にある情報の整理のためのプログラミングの基礎を学びます。Excel VBA ベーシック検定試験のための勉強にもなります。

#### 2. 到達目標

プログラミングの基礎を学び、模擬問題を解くことなどをおして、駿大社会人基礎力のうち理解力や論理的・多面的思考力を身に付けることを目標にします。

#### 3. 関連科目

情報処理概論、記録情報概論

#### 4. テキスト・参考書等

【教】VBAエキスパート公式テキスト『Excel VBA ベーシック』

#### 5. 授業外における学習方法

授業時に指示されるテキストの箇所を必ず読んで授業に臨むこと。文献のなかでわからない用語については事前に調べておくこと。

#### 6. 成績評価方法

授業のなかで行う課題（40%）、期末レポート（60%）により評価をします。ただし、授業回数の三分の一以上を欠席した場合には評価の対象にはなりません。

授 業 計 画			
第1回	ガイダンス（授業の進め方）	第9回	ステートメント
第2回	マクロとVBA	第10回	関数
第3回	マクロの記録	第11回	ブックとシートの操作
第4回	モジュールとプロシージャ	第12回	デバッグ
第5回	VBAの構文	第13回	マクロの実行
第6回	変数と定数	第14回	演習問題に取り組む
第7回	セルの操作：プロパティ	第15回	模擬問題に取り組む
第8回	セルの操作：メソッド		